



出雲の農業をサポートする情報誌[第3号]

ともに活かし●ともに育てる農業の輪

grow

出雲市農業委員会だより

2007年11月22日発行

発行／出雲市農業委員会 〒693-8530出雲市今市町109-1



ガンバレ農業一年生

多久和 愛さん(出雲市東郷町)

大学を卒業してから会社勤めもしたけど、自分で決めていろいろできる自営業、その中でも中学生時代から親を見てきて農業をやってみたいと思うようになりました。

今後は、農薬や肥料をできるだけ使わずに土の力を活かして、病気になりにくい、いわば自然栽培の柿作りにチャレンジしたいと考えています。

すくすく育て★農業仲間

農業の芽 農家の眼

農産物価格が低迷し、農家の元気が少しずつなくなってきたような今日この頃、市内で新たな取り組みを行い、良質の農産品を消費者に提供しようという取り組みをしておられる農家をお訪ねしました。

◀店長の伊藤恵美さん



出たばかりのパンがおいしく食べたい

【農業の芽◎農家の眼】

1 牧場にパン屋さん？

牧場のパン屋さんカウベル 伊藤恵美さんの場合

佐田町反辺の伊藤牧場の敷地におしやれなログハウスがある。昨年10月オープンした「牧場のパン屋さん カウベル」です。遠くは広島や松江からもわざわざお客が来るという人気ぶり。店長の伊藤恵美さんにお話を伺いました。

♥パン屋を始めたきっかけは

もともと牛乳を使った加工品の店をやりたいと考えていました。アイスクリーム等も考えましたが、自分(恵美

さん)がケーキ屋さん勤めていたこともあり、パンなら年齢層も幅広い、何とかなるんじゃないかと思い始めました。

生活に楽しみを見つけないながら酪農をしていきたいと考えています。

♥おいしいパン作りのこだわりは

伊藤牧場では150頭の乳牛を飼育していますが、佐田地域では10軒の酪農家があります。中酪さんをお願いして、佐田地域の牛乳だけを別タンクで加工してもらい、プライベートブランドとして製造してもらっています。県内でも良質乳を生産する佐田の牛乳をパンに練り込み、自信を持って届けています。また、全商品佐田のおいしいお米からできた米粉を使っています。

♥営業時間は

4月から10月までは、朝の8時から夕方6時まで。11月から3月までは9時から5時までです。たかさんのパンをお届けしたいと思っていますが、土日は3時か4時ごろに売り切れになることもあります。定休日は毎週月曜日と火曜日です。

♥これからの目標は

酪農教育ファームの認定を受けたので、これからは子供さんたちに搾乳体験や地元の牛乳を使ったバター作り体



▶乳牛の世話に余念のないご主人の学さん

験など、酪農を広く知ってもらうような取り組みをやっていきたいと考えています。

★ ★ ★

お話を伺っている最中にも、お客様が次々と訪れて大盛況です。リピーターのお客様も多く、これからもおいしいパンをたくさん作って皆さんに喜ばれるお店になられることを確信しながら、佐田町を後にしました。

●カウベルさんの場所のご案内

出雲市佐田町反辺727-1
TEL 0853-84-1007
佐田支所前の交差点を左折して、湖陵掛合線を約1キロの所の信号を右折、県道三刀屋佐田線を2キロほど直進すると道路の左手に「カウベル」さんがあります。

【農業の芽◎農家の眼】

2 地元のお茶の ブランド化

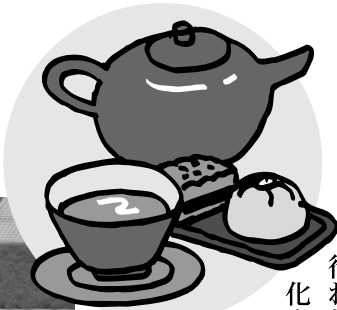
株式会社出雲精茶の場合

.....【背景】.....

平田の東部地域(松山・東地区)は水稲や野菜、ぶどうなどの果樹の栽培が行われていましたが、農家の高齢

化や米の生産調整の強化、農産物価格の低迷により「農業」に対する停滞感や閉塞感が広

▼雑草の抜き取りに汗を流す
出雲精茶の社員



がっていました。こうした状況からより収益性の高い作物の導入と担い手の育成が急務となっていました。

.....【茶生産】.....

全国的に茶の消費量が増加している中、収益性の高い作物導入を模索していたこの地区では、その気象条件から茶の生産に適しており、農業生産法人「出雲精茶」を担い手として大規模な茶園整備(12ヘクタール)を行い、茶を地区の新たな振興作物として推進することとしています。

あわせて、東部工業団地に茶加工施設を整備し、地元ブランド製品を出荷することにより、地域の活性化を目指しています。

.....【碾茶】.....

(てんちゃ||抹茶の材料)

煎茶に加え、県内で初めてとなる碾茶の加工も計画されています。日本3大和菓子処のひとつで、また、お茶処でもある松江を中心に県内で消費される抹茶の原料は、これまですべて県外産でした。

今回の茶園造成と加工施設整備により原料段階から県内産の抹茶を供給できることとなります。県内産の美味しく高品質なお茶が供給されることにより、県内外のお茶業界をはじめ、さまざまな関係先から期待されています。

事業概要

国の強い農業づくり交付金と島根県の企業参入補助金をうけ、平田地域の埴田、姪ヶ廻地域の農地約12ヘクタールでお茶を生産し、東部工業団地で加工します。

計画では、平成18年度に茶園を造成・植栽し、平成19年度に東部工業団地に加工施設が建設される予定です。総投資額は約6億3千万円で、5年後の生産量は生葉の生産が238tで約4千5百万円、碾茶の製造・加工で約9千1百万円が予定されています。

まとめ

黄金色の田園風景が広がる実りの秋。農家にとってはもっとも忙しく、また楽しみなはずの季節ですが、今年は米価の下落や燃料費の異常な高騰により、どこも厳しい話ばかりが聞かれます。こうした中で、新たな取り組みをしておられる農家の皆さんにお話を伺いました。親御さんたちが築いてこられた基礎の上に、新たな取り組みをしていこうというこだわりと意欲を感じました。

これからも農業委員会としましては、意欲ある新しい取り組みを応援し、また農家の皆様に情報提供を続けていきたいと考えています。

出雲市農業委員会からのお知らせ

荒廃農地の 現地調査

耕作放棄地の実態把握や無断転用防止のため、今年も10月から11月にかけて「農地パトロール」を行っています。

高齢化や労力不足により、耕作放棄地が発生すると、雑草の繁茂やカメムシなど病害虫の発生により、環境の悪化を招きます。農業委員会はこうした農地の実態を把握し、土地の有効利用を図るため、農地基本台帳の整備などを行っています。



具体的には、土地改良など圃場整備が行われた農地で、周りの農地が耕作されているにも関わらず、過去1年以上耕作されず、今後耕作するはつきりした考えのない土地です。

標準小作料を 改定しました

小作料の目安となる「標準小作料」を下記の表のとおり改定しました。

今後新たに農地の賃貸借を行う場合や、現在継続中の賃貸借いずれにもこの標準小作料を目安にして、貸し人、借り人双方が十分に話し合って決定され、また変更していただくこととなります。

なお、すでに契約済みの方で小作料を変更されたときは、農業委員会へ変更通知書を提出してください。

◎適用時期について

この標準小作料は、平成20年作付け分から適用します。

◎適用地域について

市町村合併により、今までの2市4

町で適用していた金額を、一本化しました。

◎適用区分について

従来は、農業所得標準の課税標準区分により、区分けをしていましたが、農業標準が廃止されたため、圃場の形状や面積など作業の効率性などをもとに、区分を決定しています。なお、平坦部と中山間の2区分に分け

標準小作料

※下記の小作料には転作を加味していません。【10aあたり】

農地の区分			小作料の標準額	備 考	
田 の 部	水 稻	平坦部	A	6,000円	30a以上の整形の圃場
			B	4,500円	10a～30aの整形の圃場
			C	3,000円	10a以下若しくは著しく不整形な圃場
	中山間部	D	3,000円	10a以上の整形の圃場	
		E	2,000円	10a以下若しくは著しく不整形な圃場	
畑 の 部	普 通 畑	A	6,000円	平坦部	
		B	2,000円	中山間部	

【定義】

平坦部：旧出雲（南部除く）、平田、大社（遙堪、荒木）、湖陵
中山間部：旧出雲（南部地域）、佐田、多伎、大社（遙堪、荒木以外）

ています。

◎転作を加味した

標準小作料について

生産調整率が毎年変動することや転作物の種類が多いことなど、転作率を加味した標準小作料を設定することは非常に困難ですので、双方の話し合いにより決定してください。

◆食農体験◆ わくわく 食育体験事業

子どもたちの食をめぐっては、朝食の欠食等食習慣の乱れや家族で食卓を囲む機会が減るなど、食生活のあり方が問題となつていきます。

市では、地元でとれる食材に触れ、味わい、楽しみながら食べることで、できる子どもを育てることを目的に、昨年からは島根県立出雲農林高等学校を会場として、農業体験を通じた食育活動「野菜大好き！作って食べよう わくわく食育体験事業」を実施しています。

この事業は、市内の5、6歳児とその保護者を参加対象として行い、平成19年度は13組（29人）が参加しています。今年も、9月10日にダイコンやカブ、じゃがいもなどの野菜の苗植え・種まきを行い、その後、野菜をつくることの大変さや成長していく過程を知ってもらうため、草取り、間引き、追肥、収穫と一連の農作業を経て、11月15日には、自分たちが作った野菜を調理して味わいました（全5回）。

事業終了後には、「家では野菜を食べない子どもが、自分で作った野菜だと喜んで食べた。」といった感想が聞けるなど、子どもたちにはもちろん、アパートや住宅街に住んでいることから土に触れる機会が少なくなつた保護者の皆さんにとつても、良い体験の場となつたようです。

農作業の指導は農林高校の生徒が行うため、参加者の学習の場となるのはもちろん、生徒にとつても学習内容や技術の復習をする場ともなります。

また、この事業に参加していない人にも事業の様子や楽しさを伝えるために、ケーブルテレビ番組を制作し、12月に放映する予定です。ぜひご覧ください。

（出雲市健康増進課食育推進室）

◀追肥など農業指導のようす

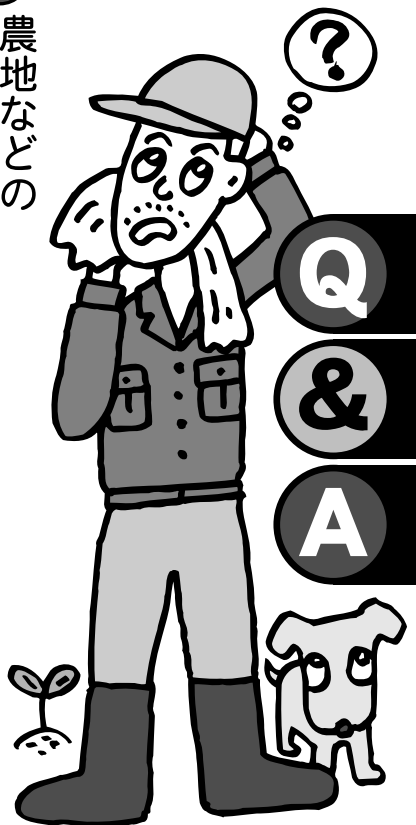


Q 農地などの 買受適格証明とは？

農地等が競売に付された場合にその競売に参加しようとする者は、買受適格証明が必要であると聞きました。どのような手続きが必要ですか。

要ですか。

A 農地等が競売に付され、売却により所有権が移転する場合にも、農地法第3条又は第5条の規定による許可を要すると解されています。これは、無制限に競売に参加させた場合、農地法上の適格性を有しない者が最高価買受人等になることも考えられ、こうしたことは競売の手続き上無駄なことになるため、あらかじめ農業委員会等で農地法の許可申請に準じた手続きが必要となります。



Q 農業者年金と 一般の年金と どう違うの？

国民年金など一般の年金と農業者年金はどう違うのですか。

A 自分が積み立てた保険料とその運用実績により将来受け取る年金額が決まる積み立て方式（確定拠出型）の年金です。加入者・受給者の数に左右されにくい安定した年金制度です。

保険料の額が2万円から千円単位で自由に決められるほか、80歳まで受け取られる金額の保証があり、公的年金ならではの税制上の優遇措置があります。

また、農業の担い手には政策支援（保険料の補助制度）があります。



まめ知識

バスが天ぷら油で走って本当ですか

平田地域の生活バスは、一部の車両で天ぷら油を燃料に走っています。

この天ぷら油燃料の取り組みは、宍道湖の水質対策の一環として、平成13年から、始まったものですが、地球温暖化防止対策という地球規模の取組みとして、「バイオマス燃料」としても注目されています。家庭などで天ぷらを揚げた後の廃食用油を精製して燃料として利用しています。

また、全国各地でも、バイオマス燃料の原料を栽培するために、遊休農地を活用するなど新たな取り組みがはじまっています。農業委員会では、遊休農地の解消にも取り組んでいます。



選挙人名簿登録申請書の提出について

農業委員会委員の選挙人及び被選挙人の資格を確認するため、毎年1月1日現在の状況に基づいて、登録申請書を提出していただいています。

申請書の用紙は、11月中旬から12月中旬に掛けて農業実行委員さんに配布していただきますので、申請要件に該当する方は、もれなくご提出をお願いします。

提出締切 平成20年1月10日(木)
申請の要件
①10アール以上の農地を耕作する経営者

- ②20歳以上の同居の親族又はその配偶者で、農業従事日数がおおむね年間60日以上の方
- ③農業生産法人の組合員、社員又は株主で、農業従事日数がおおむね年間60日以上の方

お願い 農業経営実態調査表について

農家の経営状況や耕作放棄地の状況を把握し、農家の育成支援などに役立てるため、農業経営実態調査表の提出をお願いします。

調査票は選挙人名簿登録申請書と一緒に農業実行委員さんに配布をお願いします。申請書と一緒に封筒に入れて提出をお願いします。

出雲市農業委員会の根っこWORK

出雲市農業委員会の仕事と役割

- 1 農地の売買や貸借、転用などの許可を行います。限られた資源である農地を有効利用し、食料の生産手段である優良農地を確保するため、農地転用には許可が必要です。
- 2 農業の担い手のお手伝いをします。農業生産法人や認定農業者等担い手のための用地の確保などお手伝いをしています。
- 3 農家の意見を届けます。農家の代表として、市や県などに対して、支援策や要望など農家の意見を届けます。



お問い合わせ：出雲市農業委員会 〒693-8530 出雲市今市町109-1 TEL0853・21・6762

出雲市のホームページ <http://www.city.izumo.shimane.jp/> から農業委員会へお進みください。



◆古紙70%の再生紙を使用しています。